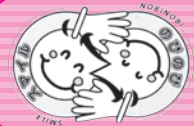


令和元年度 わくわく塾 開講

18年目を迎えた「わくわく塾」も232人の方々のご応募をいただき、16講座を開設することができました。5月18日（土）に開催された合同開講式では、各講座の講師紹介や、受講生の顔合わせを行いました。12月には展示発表会があります。各々成果が出せるよう頑張って受講していただきたいと思います。



のびスマ通信
NOBINOBI SMILE INFORMATION

のびスマが今年もはじまりました！

5月から3小学校で『のびスマ』がスタートしました。子どもたちの笑顔と笑い声がグラウンドに溢れています。毎週水曜日は『のびスマ』の日！現在も募集中です。

●のびスマとは？

正式名＝長泉町のびのびスマイル

子どもたちが、たくさんの友だちと自由に遊び、安全に交流できる場をつくることを目的とした事業です。

●参加方法

生涯学習課（コミュニティながいずみ内）で受け付けています。保険料の800円と申込書を書くだけです。実施日前日の午前中までに申し込みれば、翌日ののびスマから参加できます。まだ申し込みをしていない方も、申し込んで参加してみませんか。

参加児童もボランティアスタッフも楽しめる「のびスマ」を今年もよろしくお願いします。

●スタッフ大募集！！

『のびスマ』の活動を支えているのは、場所を提供してくれる学校、そして子どもたちの活動を支援するスタッフの皆さんです。「地域の子どもは地域で育てる」を合言葉に、子どもが好きな方、スタッフの活動に興味のある方は生涯学習課へご連絡ください。

スタッフの役割

①子どもたちの活動を見守る ②子どもたちと一緒に遊ぶ ③子どもたちと一緒に帰る など
出来る範囲でのボランティアで構いません。問 生涯学習課 ☎986-2289 syogai@nagaizumi.org

毎月第1日曜日は 長泉町 家庭教育の日

長泉町では、毎月第1日曜日を「家庭教育の日」（平成19年4月制定）と定め、各家庭で親子のふれあい・コミュニケーションを深め、家庭での役割やしつけなどについて見つめ直す日としています。

●家庭教育は教育の原点

教育の中でも家庭で行う“家庭教育”は、すべての教育の出発点で、一番大切なものと言われています。「家庭教育の日」をきっかけとして、家庭のあり方を見つめ直し、“健康で明るい家庭づくり”をしましょう。

●親子で地区清掃に参加しよう

毎月第1日曜日は「清掃の日」でもあります。親子で地区清掃に参加しましょう。親子で参加することで、親子の絆を深め、子どもの社会参加意識や生活力などを高めることができます。また、自宅の周りや近所のこと、身の回りの安全について、親子で考える機会にはいかがでしょうか。

家庭教育の日にはできること

「家庭教育の日」に何をしよう？悩んでしまうご家庭もあるかもしれません。そのようなときは、毎日の一場面を振り返り、約束事を決めるといった親子のコミュニケーションを図ってみてはいかがでしょうか。

- 家族で「おはよう」「ただいま」「おやすみ」などのあいさつを習慣にする。
 - 早寝早起きを心がける。
 - 朝ごはんは家族一緒に食べる。
 - 学校での出来事などについて、子どもとよく話をする。
 - テレビやゲームの時間などのルールを、親子で話し合って決める。等々
- 子どもは親の姿を映します。親子で一緒に取り組んでみるといいですね。



一 青少年相談一

ひまわり相談室

～ひまわり相談室は、青少年や
その保護者などの相談の場です～

保護者はだれでも、子どもが心身ともに健康で、周囲の人たちと仲良く、思いやりの心を持って接することができるように育ててほしいと願っています。

ひまわり相談室では、不登校やいじめ、学習や進路の問題など、学校での悩み、家庭における子育ての悩みなどの相談を受けています。

また、学校への不安をなくすために話を聞くほか、学校との橋渡しとなる場所としても機能しています。「ここでなら話をしても大丈夫」、と思ってもらえるように、皆さんの気持ちに寄りそうよう心がけています。お気軽にご相談ください。

電話相談 ● 電話：989-7830（ひまわり相談室直通）
面接相談 ● コミュニティながいずみ3階「ひまわり相談室」
相談時間 ● 9:00～16:00（電話・面談とも）※予約不要
相談日 ● 火曜日～土曜日（月曜日・日曜日・祝日は除く）
その他 ● 相談の秘密は守ります



問い合わせ

生涯学習課 ☎411-0943 長泉町下土狩1283-11 コミュニティながいずみ内

☎986-2289 ☎988-7802 syogai@nagaizumi.org

長泉町少年少女「はぴはぴサークル」追加募集のご案内

はぴはぴサークルが5月からスタートしました。今年度もたくさんの小中学生が、活動しています。より多くの皆さんに参加していただくため、次のサークルを追加募集します。

- ・囲碁
- ・わんぱく冒険
- ・はぴはぴ野菜組
- ・着付け&マナー
- ・なぎなた

◆サークル活動に参加したい方は、生涯学習課にご連絡ください。



昨年度のわんぱく冒険サークルの活動のようす



昨年度のはぴはぴ野菜組の活動のようす

ボーイスカウト・ガールスカウト

長泉町内には、ボーイスカウトが1団、ガールスカウトが1団あり、年間を通じて、野外活動・奉仕活動などを行っています。

●お問い合わせは、各団に直接お願いします。

団名・地区	代表者氏名	連絡先
ボーイスカウト長泉第2団	大沼 博政	986-5035
ガールスカウト静岡第85団	伏見 昌子	986-8554



文化財展示館では、「長泉の縄文時代Ⅱ」として、縄文時代に、長泉の地に暮らした人々の生活を紹介します。

長泉に、人々がはじめて住んだのは、旧石器時代で、それに続く縄文時代にも、多くの遺跡が見つかっていて、縄文人が生活していたことが分かっています。

縄文時代が、いつ頃から始まったのかというと、今から約二万七千〜一万五千年前の間と考えられています。それから次の弥生時代が始まるまで、縄文時代は続きました。

縄文時代は、二万年以上続いたの

で、土器の特徴などから、草創期、早期、前期、中期、後期、晩期の六つの時期に区分されています。長泉町では、早期、前期、中期の遺跡が多く見つかっています。

左の写真は、南一色の上山遺跡から出土した土偶です。頭部しか残っていませんが、切れ長の目に、まっすぐ通った鼻筋、耳には耳飾りをつけています。

この他にも、上長窪の柏窪A遺跡から出土した土偶などを展示します。

遠い昔に長泉の地に暮らした人々の生活を覗きこんでみるのができます。是非ご来館ください。

期間／6月1日(土)〜7月15日(月)
月曜休館(祝日を除く)

文化財展示館から

第29回企画展のお知らせ

松崎町・西伊豆町体験ツアーの企画・運営を行う青年受講生を募集

災害時相互応援協定を結んでいる松崎町および西伊豆町と交流を深めるため、小・中学生を対象に、各種体験を楽しむツアーを計画しています。ツアーの企画・運営を行い、当日の体験活動に参加する青年受講生を募集しています。

青少年指導に興味・関心がある方や、新たな仲間づくりをしたい方は、ぜひお申し込みください。

と き／8月〜9月の中の1日
※企画会議は、事業実施日まで随時開催します。

と ころ／松崎町および西伊豆町地先

対 象／町内在住または在勤の18歳〜40歳くらいまでの方
(高校生は除く)
青少年指導に興味・関心があり、自身の仲間づくりをしたい方(性別不問)

募集人数／10人

参加費／2,500円程度(企画する活動内容により変更があります)

申込期限／6月21日(金)

申込方法／窓口で直接、または電話、FAX、Eメールのいずれかで
①住所(在勤者は勤務先名と住所)、②氏名、③生年月日、
④電話番号をお知らせください。



みなさんのご応募
お待ちしております！

ひとひと
女と男の
情報紙

咲くつと 編集委員会 編集委員募集!

「咲くつと」は、男女共同参画社会の推進・啓発のために、町の事業や身近な情報を盛り込んだ内容の「住民目線で作る」情報紙です。

「男女共同参画ってなんだろう?」という方、日々の生活の中で性別における「なんだか変だな?」と感ずることがある方、また、紙面づくりに興味のある方など、大歓迎です。

あなたも、編集委員になってみませんか?

対 象／町内在住・在勤の方
(年齢・性別不問)

活動内容／取材、記事作成、編集作業など

活動日時／年間を通じて随時

(「咲くつと」3月1日発行に向けて、年間を通じて編集会議や取材活動を行います。)

活動場所／コミュニティながいずみ

※詳細は、お問い合わせください。

